（様式第１－５号）

　市町村名：　　和泉市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野（事業名：ハローワークオンライン求人提供サービス）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：　平成26年度　】  【 現 状 】  和泉市内を中心に企業を訪問し、就職困難者向けの求人開拓並びに公共職業安定所に出ていない求人情報の収集を行い、就職困難者のニーズに合った雇用に繋げている。  【現状における課題】  大阪府下全域の求人開拓を和泉市単独で網羅するのは非常に困難であり、泉州地域での求人開拓が中心となっている。  　高齢者（60歳以上）の就職困難者が多いため近隣への就職希望者が多く、泉州地域に偏っている。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　市役所本庁及び市内施設４箇所で実施している無料で職業を紹介するセンターに設置の端末において、厚生労働省より大阪府下の一般求人及び障がいのある方の求人情報をダウンロードし、閲覧することで市内外の求人情報を収集することができた。  また、求職者は和泉市の管轄である泉大津公共職業安定所に出向かずとも、同等の情報を知り得ることができ、より良い環境で求職者のニーズに沿った就労支援を実施した。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　和泉市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野（事業名：オンライン就労相談）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：　令和４年度　】  【 現 状 】  和泉市内5箇所に無料で職業を紹介するセンターの窓口を設け、就職困難者等の就職相談を行い、雇用に繋げている。  【現状における課題】  　引きこもり、子育て、介護等による外出困難者の相談機会を確保することが困難である。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  外出困難者の来庁困難な社会的背景を踏まえ、ＺＯＯＭを使用したオンライン就労相談を毎週水曜日の午後に１人１時間枠で実施した。  これにより無料で職業を紹介するセンターに出向かずとも、相談の機会を得ることができ、より良い就労支援を実施した。 | |